

競技規則 2024 年版、ブロック講習会及び緩和措置のお知らせ

(一社) 日本車椅子ハンドボール連盟
競技・審判委員会

6月の社員総会でお知らせした内容を下記のとおり追加修正しますので、関係者に周知の上、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

I. 競技規則 2024 年版

日本ハンドボール協会競技規則 2024 年版 (2024/7/1) に伴い、IHF Wheelchair Handball Referee/TD Refresh MTG (2024/5/4. 11) での提示内容を加味し 2023 年版を改訂しますので、新旧対応表とともに確認していただくようお願いいたします。

II. コーチ・レフェリー講習会

昨年の第 21 回日本車椅子ハンドボール競技大会アンケート結果を踏まえて、指導者と審判員の資質向上を目的とした講習会を 3 つのブロックで開催します。

- ① 令和 6 年 7 月 28 日 関東ブロック講習会 (新宿コズミックセンター)
- ② 令和 6 年 8 月 4 日 関西ブロック講習会 (佛教大学紫野キャンパス体育館)
- ③ 令和 6 年 9 月 21 日 東北ブロック講習会 (宮城広瀬体育館)

※詳細は、各開催要項をご参照願います。

III. 緩和措置

1. 競技の部 I (6 人制) は、フロントピックアップ、フロアタッチおよび 5 秒ルールについては適用せず、2024 年版競技規則を適用します。ただし、次のことについて緩和措置とし、引き続き懸案事項とします。
 - (1) 使用ボールは、従前のソフティボールとする。
 - (2) プレーヤーのクラス分け及び持ち点制度は適用せず、コート内に女性又は障がい者を 1 名以上含んでいけばよいこととする。
 - (3) チーム編成は参加最低人数を設定せず、従前どおり障がい者または女子 1 名を含むこととする。
 - (4) 車いす前方の水平バーの設置は任意とする。
 - (5) 日常使用している眼鏡の装着を認める。
 - (6) 指に柔らかい素材の粘着テープの使用を認める。
2. 競技の部 II (4 人制) は、2024 年版競技規則を適用し、ボールは 2 号球を使用します。ただし、次のことについて引き続き緩和措置とし、引き続き懸案事項とします。
 - ・チーム編成はプレーヤーのポイント制及び最低人数の設定をせず、女子障がい者参加の義務づけを解除する。
3. フレンドリー部門は、経験のない障がい者や健常者がともに競技を楽しめるように、「京都ルール」を基本としたルールで実施します。